

薬剤師の養成課程における教育内容について

- 臨床に係る実践的な能力を有する薬剤師を輩出すべく、平成16年に学校教育法が一部改正され、薬剤師養成課程は6年間の教育課程となった。同時に薬剤師法の一部も改正され、薬剤師の受験資格は6年の教育課程を修めた者に与えることとされた。
- 薬学教育6年制は平成18年度から始まり、薬学教育6年制の新カリキュラムを受けた薬剤師が平成24年度から実際の医療現場に輩出されている。

学問分野	科目名(例)	
教養教育	一般教養、外国語	
薬学基礎教育	薬学概論、化学、物理学、生物学、生理学	
薬学専門教育	基礎薬学	有機化学、物理化学、分析化学、生化学、放射化学、機能形態学(生理・解剖学)、分子生物学、免疫学、微生物学、分子構造分析学、熱力学、反応論、量子化学、天然物化学
	衛生薬学	衛生化学・公衆衛生学、環境科学、栄養科学、病態微生物学、生体防御学、毒性学、疫学
	創薬科学	製剤学、医薬品科学、生薬学、物理分析学
	医療薬学	○医薬品系・薬剤学、調剤学、薬理学、薬物代謝学 ○医療系・医療薬剤学、薬物治療学、臨床薬理学、薬物放射化学、腫瘍学、臨床医学総論、臨床検査学、臨床心理学 ○情報系・医薬品安全学、医薬品情報学 ○生物学系・遺伝子学、生命情報解析学、ゲノム代謝学 ○社会学系・薬局管理論、医療統計学、医療倫理学、医療コミュニケーション学
	薬事関連法規・制度	薬事関係法規・制度、特許法、医事関係法規・制度、医療保健関係法規・制度、医療訴訟学
実務実習	事前実習、病院実習、薬局実習	
卒業研究		

卒業要件として、186単位のうち20単位以上は病院及び薬局における実務実習により修得(大学設置基準第32条第3項)

- 文部科学省において「薬学教育モデル・コアカリキュラム」及び「実務実習モデル・コアカリキュラム」が策定されている。